

2020年12月16日

会 員 各 位

公 益 事 業 学 会  
会 長 山 内 弘 隆

## 2021年度（第71回）大会報告者の募集

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当学会は2021年度（第71回）大会を2021年6月5日(土)、6日(日)の日程で相模女子大学にて開催する予定です。報告形式は統一論題 [プラットフォーム・ビジネスと公益事業の新形態～プラットフォーム、それは生き方を規定する～] および自由論題です。

つきましては、報告のご希望がございましたら、申込用紙にご記入のうえ下記要領にて事務局までお送りくださいますようお願い申し上げます(申込用紙は当学会ホームページ <https://www.jspu-koeki.jp/> から入手可能です)。

なお、報告応募用紙提出後の報告論題の変更は、開催校の負担となりますのでお控えください。

### 記

申込期限：2021年1月28日（木）午後5時（**必着**）

申込資格：上記時点で2020年度までの会費完納の正会員  
および特別会員に所属する者

申込方法：郵送・ファクシミリ・Eメール

採否、統一・自由論題の別等に関してはプログラム委員会で検討し、後日その結果をお知らせいたします。大会プログラム案については、2021年4月中旬を目途に、学会ホームページに掲載いたします。報告者には2021年4月15日までに予稿を別途提出していただくこととなりますので、あらかじめお含みおき願います。 敬 具

### 【連絡先】公益事業学会事務局

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-14-10

アーバンネット日本橋ビル

株式会社 情報通信総合研究所内

TEL・FAX： 03-3663-8201

E-mail： koeki@icr.co.jp

## 公益事業学会 第71回大会

開催場所： 相模女子大学（相模原市南区）

日 程： 2021年6月5日（土）・6日（日）

統一論題： プラットフォーム・ビジネスと公益事業の新形態  
～プラットフォーム、それは生き方を規定する～

### プラットフォーム・ビジネスと公益事業の新形態 ～プラットフォーム、それは生き方を規定する～

Amazon、Google、Yahoo!、…、プラットフォームと呼ばれる巨大プラットフォーム事業者が2020年代の情報通信産業の主役として注目を浴びている。単にプラットフォームは私たちのSNSや自己認証、電子決済、さまざまな商取引の窓口となるだけではなく、プラットフォームが莫大な情報、ビッグ・データを収集し、解析し、第三者に譲渡するための基盤となるインフラ、ビジネス・モデルでもある。しかも、単なるインフラやビジネスにとどまらず、解析した情報をプラットフォーム自らのルールに従って私たちに提示することによって、共感や同意を与え、一つの運動にもつながってくる。プラットフォームはもはや、通信や放送を超えた私たちの生き方、ライフスタイルを規定する存在になりつつある。

プラットフォーム規制については、2020年5月に「特定デジタルプラットフォームの透明性及び公正性の向上に関する法律」が国会で可決され、今後、政省令が定められていく段階にある。一方で、プラットフォームに関し、SNSでの情報発信や削除をめぐる問題や出店者排除の問題など、新たな問題も発生し、プラットフォームの運営方法をめぐって継続的に検討が求められる事態に陥っている。

従来、公益事業の事業者は、情報通信、エネルギー、交通など分野を問わず、それぞれ自らが専門とするインフラやサービスの提供を確実に継続することが何より求められたが、「MaaS」(Mobility as a Service) のように、多段階のプラットフォームを介し、さまざまなサービスや決済機能、物流機能が結びつく時代、事業者はどのプラットフォームと連携し事業を展開していくのかを適切に選択しなければ、消費者の支持を得られない状況に直面するであろう。

スマートフォンにダウンロードされた便利なツールとしてのアプリから、私たちの生き方すら規定する存在に発展したプラットフォームとどのように共存していくのか、サービス面、経済面、法律面、道徳面など、幅広い観点から、ビジネスや政策のあり方を検討していきたい。

シンポジウムでは、これらアカデミックな専門家に加え、「MaaS」事業者やそれを支えるクラウド・プラットフォームをお招きして、移動情報の収集・分析をもとにしたさまざまなサービス展開をめぐる新たなビジネスの可能性と、競争上、プライバシー上の諸課題とその克服策を議論する。

## 公益事業学会大会報告応募用紙 (1/2)

氏 名		フリガナ ( )
所 属	大学・企業 団体部課名	
	役 職	
連 絡 先	住 所	
	TEL/FAX	(TEL) (FAX)
	Eメール	
報 告 論 題		
報 告 要 旨		

## 公益事業学会大会報告応募用紙 (2/2)

\* 該当項目についてご記入ください。該当項目がなくても、必ず本票をあわせてご提出ください。

氏名		
同一論題での 他学会での 報告(予定 も含む)	学会名	
	報告年月日	
当学会での 報告実績 (直近大会 のみで可)	論 題	
	年 度	
	大会/部会 の区別	
当学会での 初めての 報告希望者 の方	最終学歴 (在学)	
	取得学位	
	主要業績 (収録雑誌名も)	
大学院生 の方のみ	指導教授 ご所属	
	報告了解の 指導教授 ご署名	